

防犯・防災部

町連防犯・防災部部長 鎌田協資

●町連防犯・防災部十年の歩み

町内連合会創立60周年を迎え、防犯防災部の創立50周年から10年間の活動を振り返り、これからの方向を見出す必要があります。

はじめに、平成31年1月15日、札幌市防災表彰を受賞したことを報告します。これは昭和から継続した永い活動が評価されたものであり、東札幌の防災活動に力を尽くした諸先輩にあらためて感謝するものです。

この10年も伝統を守り継続発展させていくことを掲げ、防犯防災の意識を高める地域活動と、平成23年の東日本大震災を大きな教訓とした防災実技研修に力を入れてきました。

具体的には、地域の防犯意識を醸成するため毎年、4月から11月の期間、月1回の夜間パトロールを継続してきました。

防災実技研修は、心肺蘇生方法、防災資機材の使用
方法、さらに避難所生活を想定した、ダンボールベ
ト作成、非常食体験、新聞紙で作る食器・スリッパな
ど、災害に即した研修を実施してきました。すべてに
おいて日赤奉仕団、消防署、まちづくりセンターの支
援のもと実施することができました。

平成29年9月には、隣接する豊平町連からの誘い
に応じ東園小学校において合同の基幹避難所開設訓
練を実施しました。東札幌町連からは少年消防クラ
ブを含め115名の豊平町連を上回る参加がありま
した。

令和2年はコロナ禍により、町連活動のほとんど
を自粛せざるを得ませんでした。防犯防災部は感
染症予防を確保すれば安全と判断し、5月の一度を
除き、青少年育成委員・少年補導委員の協力もあつて
夜間パトロールを実施してきました。

この10年の活動を無事に継続できたのは、町内連
合会を構成する各町内会の理解と協力の結果であり
深く感謝しています。

10年後の町連創立70周年が、何事もなく平和な日
常で迎えていることを祈念しています。



東札幌防災訓練



白石区防災訓練



白石区防災訓練



防犯パトロール隊